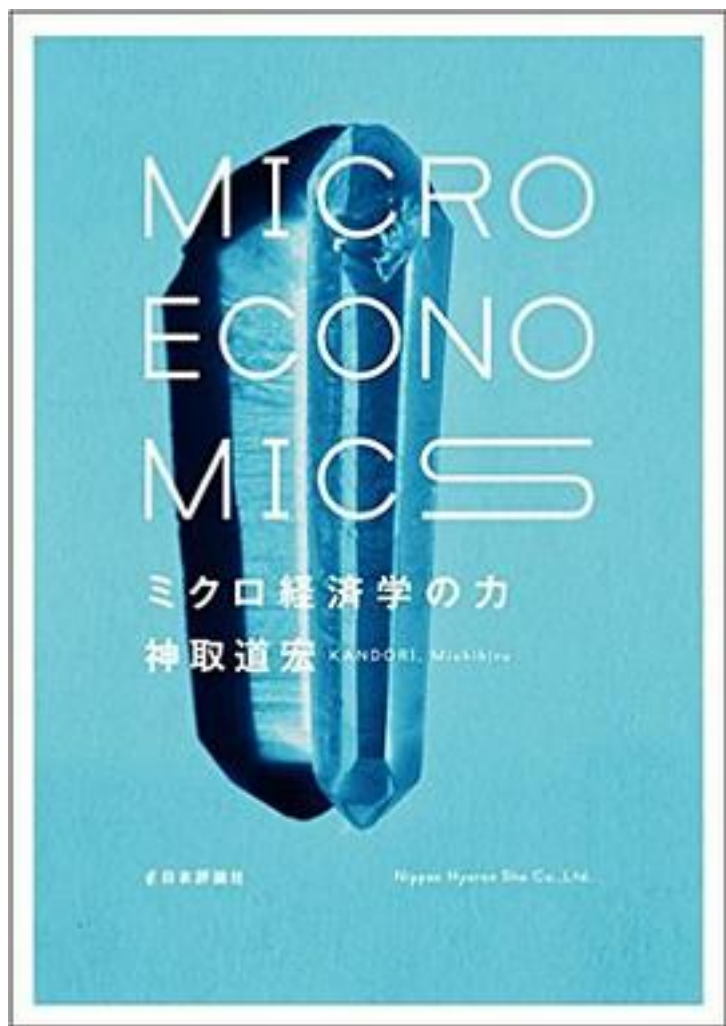


# ミクロ経済学の力



[ミクロ経済学の力 下载链接1](#)

著者:神取道宏

出版者:日本評論社

出版时间:2014-9-25

装帧:平装

isbn:9784535557567

- ・ 圧倒的な文章のわかりやすさ

- ・図解による直観的な理解
- ・理論を裏付ける豊富な実例

により、ミクロ経済学の基盤である、市場メカニズムがきちんと理解できる。

ゲーム理論についてもバランスよく盛り込んだ、ミクロ経済学教科書の決定版。

本書をじっくり読めば、経済学の入り口から頂点に至るまでの本質的な内容のすべてが、誰でも確実に理解できる。

メインの対象読者は、経済学部2年生~大学院生。ただし、学生のみならず、経済政策を担当する公務員や政治家、ジャーナリストなど、経済の正しい理解(エコノミック・リテラシー)を持っておくべきすべての人にお勧め。

出版社からのコメント

『経済セミナー』掲載中品切れを起こした話題の連載、遂に書籍化。

東京大学・駒場キャンパスで講義のあと大教室に拍手が沸き起こる、

門外不出の"カンドリ先生のミクロ経済学講義"が

いま、再現される!

Mooc(Coursera)にて「ゲーム理論入門」の配信予定がある  
神取道宏教授によるグローバルスタンダード『カンドリミクロ』登場!

【著者からのコメント】

経済と聞いて、「しんきくさいお金もうけの話なんて…」と思う人、ちょっと待った!

われわれが生活する上で当たり前と思って接していることがらを深く掘ってゆくと、クリスタルの結晶にも似た驚くべきメカニズム(社会を動かす仕組み)が発掘できるのです。

それを見る力をあなたに贈りましょう。

内容（「BOOK」データベースより）

すべての人にエコノミック・リテラシー(経済の正しい理解)を!読み出したら止まらない!東京大学で大人気。大教室に拍手が巻き起こるカンドリ先生の経済学レクチャー。

作者紹介:

著者について

神取道宏(かんどり・みちひろ)

1959年生まれ。

スタンフォード大学博士(Ph.D.)。

ペンシルバニア大学助教授、プリンストン大学助教授、東京大学経済学部助教授を経て、1999年より東京大学大学院経済学研究科教授。

理論経済学では最大の国際学会であるEconometric Societyの理事・終身会員(フェロー)。

専門はミクロ経済学、ゲーム理論。社会規範、進化ゲーム、繰り返しゲーム等の先駆的研究で知られる。

著者略歴 (「BOOK著者紹介情報」より)

神取/道宏

1959年生まれ。スタンフォード大学博士(Ph.D.)。ペンシルバニア大学助教授、プリンストン大学助教授、東京大学経済学部助教授を経て、1999年より東京大学大学院経済学研究科教授。理論経済学では最大の国際学会であるEconometric Societyの理事・終身会員(フェロー)。専門はミクロ経済学、ゲーム理論。社会規範、進化ゲーム、くり返しゲーム等の先駆的研究で知られる(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目録:

[ミクロ経済学の力 下载链接1](#)

## 标签

经济学

経済学

经济

神取道宏

教材

日本評論社

ミクロ経済学 経済理論

教科书

## 评论

很多人这么说过了，但我还是要说，如果这本书是英文写的话，那就是世界性的教材了

冷静的头脑和温暖的心。不能打call更多！简直可以说揉碎喂到嘴里，饭后还有小点心！我幻想老师是天龙八部里的扫地僧一样的存在。好想上他的课，一定很有趣。不过最后一章的ideology部分我还是不能认同，为什么神学在科学界被排除了一样呢？大家都会自动无视他的存在，但其实最早科学是从神学分化出去的。

不论如何都应该读。

if it had an English version...

真的是一本超好的书,读着让人觉得很有意思,逻辑也很清楚,很好懂

为了补一下日文专有名词明年讲不定要去做TA把这本看了、、怎么讲来其实做为教材来说缺点蛮明显的 为了直觉易懂把体系和严谨大幅弱化了 对为下一步进阶的铺垫来说有点不够用、、但是反过来说更严谨成体系的微观教材和notes多的去了 这么亲切体贴什么都掰碎了讲直觉给你听的微观入门真的也是很难能可贵了、、如果我本科的时候看的是这样一本教材的话或许今天会走上一条完全不一样的道路吧、、

神取也太会写了吧…边看边想加入Kandori's fan club

我发誓 精读这本书！神取教授就是かみさま

-----  
好书，虽然被东大教授挂了，但是还是给5

-----  
挺不错的一部经济学参考书（中级）。虽然用作教材的话，多少覆盖面和内容的平衡感就有些微妙。个人感觉在日文的经济学基础教程里，微观经济学用作入门比较好的，大概是岩田规久男的那本，然后中级的话，奥野的和此书都非常不错。日本的学者写书通常较为微妙，很少会强调教材的结构适当和内容全面这样的方面。大概与在日本每个学期都只有15周的时间来讲授全部的内容有关。严格地说，的确在有了大部头的英文版教科书之后，日文版的教材是没有必要参考的。如果日文的教科书有所存在的理由，那么这样的教科书请一定参照日本的市场构造和历史数据加以写作，我以为这是最重要的一点，值得加以考虑的。很遗憾，由于一直比较嫌弃日文课程，没有能够最初选择东大大学院开始自己的学习。多少想听听作者本人的讲义

-----  
[ミクロ経済学の力 下载链接1](#)

书评

-----  
[ミクロ経済学の力 下载链接1](#)